

平成29年第1回川崎市議会定例会

請願陳情文書表

(その2)

請願文書表

受理番号	受理年月日	件名	請願提出者	紹介議員	要旨	付託委員会
31	29. 3. 7	教職員の勤務時間の適正な管理を求める請願	中原区在住者 ほか18名	市古映美	<p>本市の教職員の病気休職者、そのうちの精神疾患の出現率は、深刻な状況にあります。多くの教職員が、疾病や現職死亡の危険にさらされていることが予想され、一刻も早く、具体的な対策が求められています。以上の状況を踏まえ、以下の請願を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 市教委は、教職員の勤務時間の実態調査と勤務時間の適正な管理を実施すること。 2 労働安全衛生法の「事業者」である市教委は、平成18年4月3日の文科省通知「使用者は、労働時間を適正に管理するため、労働者の労働日ごとに始業、終業時刻を確認し、これを記録すること」や平成29年1月20日の厚生労働省通知にある「労働時間の適正な把握のために使用者が講すべき措置に関するガイドライン」を遵守した対策を進めること。 3 市教委は、平成29年度からの県費負担教職員給与政令市移管を機に、教職員の出校・退校時刻を把握して、常に適正な勤務時間管理に努めること。 	文教委員会

受理番号	受理年月日	件 名	請願提出者	紹介議員	要 旨	付託委員会
32	29. 3. 13	年金の毎月支給を求める意見書を国に提出することに関する請願	川崎区 全日本年金者組合川崎市支部協議会	石田和子 重富達也 小田理恵子	高齢者が安い年金で2か月計画的に暮らすことは困難を伴います。せめて毎月の支給であれば、暮らしのやり繕りを付けることもできます。 年金の隔月支給は、国際水準からいっても遅れています。国は支給手続の煩雑さなどを理由としているようですが、支給する側の都合ではなく、受給する生活者の立場に立てば、毎月支給は当然のことです。 高齢者は、年金の削減、医療費の負担増などによる経済的不安に加え、介護の不安も抱えながら暮らしています。貴議会におかれましては高齢者の暮らしを守る立場から、国に対して年金の毎月支給を実現するよう意見書を提出していただきますよう、請願するものです。	健康福祉委員会

受付番号	受付年月日	件 名	請願提出者	紹介議員	要 旨	付託委員会
33	29. 3. 13	教育格差をなくし、「ゆきとどいた教育」を求める請願	幸区在住者 ほか11,786名	石川建二	<p>以下の請願事項が速やかに審議・採択されることを希望します。</p> <p>1 国の責任で35人以下学級を中学校3年生まで早期に実施するよう、国に要望すること。</p> <p>2 当面、本市独自で、小学校3年生と中学校1年生を35人以下学級にすること。</p> <p>3 子どもがお金の心配なく教育が受けられるよう、保護者負担を軽減すること。</p>	文教委員会

陳 情 文 書 表

受理番号	受理年月日	件 名	陳情提出者	要 旨	付託委員会
82	29. 3. 10	JR東海のリニア中央新幹線梶ヶ谷非常口「ケーン工法」採用に伴う災害時の「川崎市災害用井戸協力の家」の井戸水の確保の為の工事協定書締結を求める陳情	宮前区 リニア新幹線を考える宮前の会 ほか1団体	<p>JR東海によるJR東海中央新幹線梶ヶ谷非常口及び資材搬入新設工事の工事説明会が開催され、ニューマチックケーン工法で工事することが明らかになりました。</p> <p>この工法は圧縮空気を用いる工法で実施するため、法等に基づき、半径1kmの範囲内にある井戸等について調査を行い、工事に伴う空気の漏出がないかを確認しながら工事を実施しますとの説明でした。</p> <p>この半径1kmの範囲内には宮前区や高津区の川崎市災害用井戸協力の家の井戸が沢山あります。この井戸は災害時に地域の皆様へ安全で衛生的な飲料水及び生活用水の供給に協力していただける井戸となっています。</p> <p>この工事で災害時に大事なこの井戸が枯渇することなどが懸念されます。この工法での「中央新幹線梶ヶ谷非常口新設工事における環境保全について」がJR東海から市に提出された際、その評価に合わせ、災害時の井戸の水の従来どおりの確保対策も協議し、市、井戸協力の家、JR東海、西松建設と、枯渇時、JR東海からどうやって供給するかなどの協定書を作成し、4者で工事協定書として締結することを求める陳情をいたします。</p>	まちづくり委員会

受理番号	受理年月日	件 名	陳情提出者	要 旨	付託委員会
83	29. 3. 10	JR東海のリニア中央新幹線梶ヶ谷非常口「ケーソン工法」採用に伴う再アセス実施と隣の井戸から溢れた水による自宅の被害に関する工事協定書締結を求める陳情	宮前区在住者	<p>JR東海によるJR東海中央新幹線梶ヶ谷非常口及び資材搬入新設工事の工事説明会が開催され、ニューマチックケーソン工法で工事することが明らかになりました。</p> <p>この工法は圧縮空気を用いる工法で実施するため、法等に基づき、半径1kmの範囲内にある井戸等について調査を行い、工事に伴う空気の漏出がないかを確認しながら工事を実施しますとの説明でした。</p> <p>私の家はこの1km辺りにちょうど当たります。私の家の隣の高い方の土地に、昨年、庭の古井戸を避け、アパートが建設されました。その井戸からあふれ出した水が私の家に流れ込み、水の被害を受ける可能性があります。</p> <p>この工法でやることで、市環境アセスは実施されていないと思います。至急、半径1km範囲内の市のアセスを実施させてください。その結果、問題がないことのお墨付きが市から出て、問題が発生し損害が出た場合、損害を補償する工事協定書を私と市とJR東海と西松建設と4者で締結した後であれば、井戸調査に協力したいと思います。</p>	まちづくり委員会

受付番号	受付年月日	件 名	陳情提出者	要 旨	付託委員会
84	29. 3. 10	JR東海のリニア中央 宮前区 新幹線梶ヶ谷非常口 リニア新幹線を考える宮 「ケーソン工法」採用 前の会 に伴う川崎市環境アセ スに適合しているかど うかの再評価を求める 陳情	JR東海によるJR東海中央新幹線梶ヶ谷非常口及び資材 搬入新設工事の工事説明会が開催され、ニューマチックケー ソン工法で工事することが明らかになりました。 ほか1団体	この工法は圧縮空気を用いる工法で実施するため、法等に 基づき、半径1kmの範囲内にある井戸等について調査を行 い、工事に伴う空気の漏出がないかを確認しながら工事を実 施しますとの説明でした。 この半径1kmの範囲内には宮前区や高津区の地下水、湧 き水、地下室、遺跡、古墳があると思われます。自然破壊を 含め、それらの全てに影響がないのかどうか、市民として非 常に心配なところであります。 工事説明会の後、「中央新幹線梶ヶ谷非常口新設工事にお ける環境保全について」がJR東海から市に提出されると思 います。その際、その評価に合わせ、少なくとも半径1km 範囲内で、本市環境アセスの趣旨に沿って工事が進められる のか、アセスで指摘したことが実施されているか、市民への 工事説明会は十分に納得できる説明会になっているかも含 め、評価し、その結果を市民に公表し、必要に応じて、JR 東海や西松建設への監督、指導を求める陳情をいたします。	まちづくり 委員会